

1 県内産業の持続的な成長を支える産業人材の育成

社会人との対話によるキャリア発達支援事業【実施校延べ61校、参加学生延べ1,383人】

- 児童・生徒と社会人が対話するプログラムやものづくり体験を実施し、勤労観・職業観の醸成を図りました。
  - 社会人同士の交流機会を提供し、地域同期の形成を支援しました。
  - 参加した児童・生徒の93%が「ものづくりの仕事への興味関心が高まった」と回答しています。
- 【主なものづくり体験事例】
- ・仙南圏域：金属コマの製作
  - ・登米圏域：はんだづけワークショップの開催
  - ・気仙沼圏域：VRによるお魚缶詰工場見学



金属コマ加工の指導の様子  
(穴あけ加工)

みやぎdeインターンシップ事業【受入登録企業87社、実施企業28社、参加学生延べ120人】

- 首都圏に在住する学生や県内学生向けに、ものづくり企業（製造業・情報通信産業・食品製造業）でインターンシップや業界研究セミナーを実施し、企業の魅力を発信するとともに、県内就職の促進を図りました。
- 令和4年度新規の取組として、業界等の関連性を持たせたテーマを設定し、複数の企業で就業体験を行う「パッケージ型インターンシップ」を実施しました。
- パッケージ型インターンシップに参加した学生全員が「今回の取組で宮城県内の就職意識が高まった」と回答しています。



インターンシップの様子

2 時代や環境変化に対応できる産業人材の育成

高等技術専門校における職業訓練【在職者訓練（デジタル技能向上訓練）受講者139人】

- 高等技術専門校では、新規学卒者等を対象とし、ものづくり産業への就職に必要とされる知識・技能の習得を目的とした職業訓練を実施し、就職を支援しました。
  - デジタル人材の技能向上を図るため、各高等技術専門校において主に中小企業で働いている方を対象にした在職者訓練を実施し、リスキングの機会提供に取り組みました。
- 【主な訓練コース】
- ・RPA入門コース、Python入門コース、クラウドサービス活用科



デジタル技能向上訓練の様子

離職者等再就職訓練【デジタル系訓練 受講者33人】

- 離職者を対象とし、再就職に必要な知識や技能の習得を目的とした職業訓練を実施し、就職を支援するため、高等技術専門校が民間教育訓練機関等に委託して職業訓練を行いました。
- 特に、デジタル系訓練については、ITパスポート資格を取得する「ITパスポート科」を新設したほか、新たに、プログラミング基礎を学ぶ「Javaプログラマー養成科」や長期人材コース（2年間）で基本情報技術者の資格取得を目指す「IT技術者養成科」を設置し、デジタル人材の育成・確保に取り組みました。

3 県民一人ひとりが活躍できる職業能力開発の充実

宮城障害者職業能力開発校における職業訓練【施設内訓練 入校者33人、就職者27人】

- 宮城障害者職業能力開発校では、障害者の障害特性やニーズに応じた職業訓練を実施するとともに、就職を支援しました。
- 施設内訓練の就職率は、前年度69.7%から81.8%に上昇しました。
- 県外での説明会や近隣住民の方を対象に障害者の職業訓練・参観デーを新たに実施するなど、校のPRと入校率の改善に向けて取り組みました。
- 全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）に、訓練生が喫茶サービス種目に出場しました。



全国アビリンピックの様子

安定就労に向けた人材育成事業【キャリア形成支援セミナー受講者12人、企業実習修了者3人、就職者3人】

- 不安定な就労形態にある非正規社員、育児等で離職した女性のほか、就労したい意思はあるが、就労する前の段階の方を対象に、安定的な就労に繋げるため、キャリア形成支援セミナーや企業実習などの機会を提供し、就業のマッチング支援を行いました。
- 【主な取組内容】
- ・キャリア形成支援セミナー：自己分析、業種職種企業研究、社会人基礎力、キャリアデザイン等の講座のほか、キャリアコンによるカウンセリングを実施。
  - ・企業実習：実習先企業に8,000円/人・日、受講者に5,000円/人・日を助成。



キャリア形成支援セミナーの様子

4 技能の継承と振興

ものづくりマイスター事業【実技指導事業所4件、教育機関11件、民間施設等13件、参加者延べ1,902人】

- ものづくりの高度な技術と経験を有した「ものづくりマイスター」を高校や中小企業へ派遣し、実践的な指導により若手技能者の育成を支援したほか、市民センター等で体験教室を開催するなど、次代のものづくりを担う人材の育成に努めました。
- 【主な取組事例】
- ・県工業高校機械科では、ものづくりマイスターから実践的な知識や技能に関する実技指導を受け、技能検定試験に挑戦しています。



フライス盤の指導の様子

みやぎクラフトマン21事業【129プログラム実施、参加学生延べ4,472人、協力企業延べ209社】

- 企業等の熟練技能者による実践的な指導や現場実習などの機会を工業系高校の生徒に提供することで、技能の継承を支援しました。
- 【主な取組事例】
- ・「アーク溶接等実技講習」  
迫桜高校機械・土木・農業（機械）の生徒を対象に、東北職業能力開発大学の訓練指導員が講師となり、ガス溶断とアーク溶接の実践的な指導を行いました。
  - ・「ドローン講習（出前授業）」  
伊具高校3年生が企業から指導を受けた講習をもとに、丸森中学校2年生にプログラミングや操作体験を指導しました。



アーク溶接の指導の様子